

## 第 21 回 全国大会・研究発表大会 優秀ポスター賞 受賞記

青山学院大学 社会情報学部 樽見悠人

この度は優秀ポスター賞にご選出いただきましたこと、大変光栄に存じます。審査員のみなさま、全国大会・研究発表大会の運営関係者の皆様、情報システム学会関係者のみなさま、「教育効果を測定するためには主観ではなく客観的なテストを実施すべき」など、大変貴重なご意見を頂きました大会参加者のみなさまにはこの場をお借りして心から御礼申し上げます。

今回発表させていただきました「食文化をストーリーテリングで伝える情報システムの設計・開発」では、日本の食文化の背景にある豊かな「物語」を外国人学習者へ効果的に伝えることに重点を置き、文脈理解の困難さを解消し、観光への動機付けを行うことを目的とした情報システムを開発しました。開発したシステムは生成 AI を用いることで、対話形式で個々の興味に合わせた物語を提供し、言語の壁を越えて深い文化的背景を提示することが可能となりました。また、実験を通じて、情報システムを使用することで、利用者の食文化への理解度が深まるとともに、実際の喫食や現地への訪問意欲が大幅に向上する可能性が示されました。

今後は外国人を対象に実験を実施し、システムの有効性をより明確にしたいと考えております。

末筆ながら、本研究にあたりご指導を賜りました宮川裕之教授、居駒幹夫教授、実験に参加いただいた 22 名の方々、並びに支えてくださった関係者のみなさまに、心から感謝申し上げます。